

白石かずひろを囲む ひまわりの会

明るく元気な皆様のご参加を
心よりお待ちしております！

【日時】平成30年10月6日(土) 11:00~13:00
【会場】アクティブリゾーツ 福岡八幡 (旧北九州八幡ロイヤルホテル)
 北九州市八幡東区枝光1-1-1 TEL.093-662-1020
【主催】白石かずひろ後援会事務所
 白石かずひろ後援会 会長 石橋 孝三
 北九州市八幡東区西本町2-9-5 PB 1階 TEL.093-681-6128
 ※チケットのお問合わせにつきましては、後援会事務所まで
 ご連絡下さいませようお願い申し上げます。



～議員活動10周年記念～

白石かずひろを励ます会ご報告

4月23日、毎年行わせて頂いております「白石かずひろをはげます会」を開催させて頂き多数の方にご参加頂きました。この場をかりて改めて衷心よりお礼申し上げます。

今回は議員活動10周年の節目となる区切りの会にもなりました。光陰矢の如し、と申しますが、議会に送り出して頂き早10年目となりました。「医療の現場から」をキャッチフレーズに、医療や福祉、介護といった分野を中心に北橋市政に深く、関わりを持たせて頂くまでになりました。

経済の好循環といわれていますが、私が一番危惧している事は、経済や教育分野において格差が大きくなりつつある点です。本市も人口の減少に加えて若い方々の他都市への流出が課題となっています。私自身議会に送り出して頂いている意義を再認識させて頂くと共に、今一度初心にかえてひたむきに市政の山積する課題に取り組む事をお誓いし、ご挨拶とさせていただきます。



国民民主党について

先のハートフル通信で今後の民進党を地域から盛り上げて頑張りますとの決意を表明させて頂きましたが、その後、国政の状況もあり5月7日に新たに「国民民主党」が結成され私も結党大会に参加させて頂きました。支援者の皆様からは度重なる党名の変更や野党の再編で多くの質問や疑問の声なども頂戴しています。しかし政治の原点は市民の生活そのものであり、いつかの空白も許されるものではありません。私は政党の理念を尊重しつつ、更にこの街の課題や、求められているものを誰よりも力強く政策実現させていく覚悟を持って、邁進する決意です。今後も変わらぬご支援賜りますよう伏してお願い申し上げます。

白石かずひろ 市政報告会開催のお知らせ

7/28 (土)

午前部 11:00~ 高槻市民センター 八幡東区松尾町19-1

午後部 13:00~ 大蔵市民センター 八幡東区大蔵2-1-40

白石かずひろの市政相談コーナー

お気軽にどんなことでもご相談ください。
皆様のお困り事ございましたら事務所までご連絡ください。

事務所 千805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5
 TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138
 e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp

●この市政レポートは、市議会各派に交付される政務活動費を用いて作成しています。
 ●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。
 (政治面)

北九州市議会議員 八幡東区 白石かずひろの ハートフル通信

No.36 夏号
 2018
 [発行日] 平成30年 7月 [発行人・編集人] 白石一裕

『旧八幡市民会館』建物存続で調整か?! ～文化資産の保管施設としての活用などを検討～

紫陽花の花が本格的な夏到来を待ちわびている様に咲き誇っています。梅雨明けが待ち遠しい日々が続いていますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。昨年7月に九州北部豪雨が発生し、本市においても崖崩れ被害が多数発生するなど、多くの被害がありました。今年も梅雨の雨量にも備えなければならない時を迎えています。くれぐれも大雨情報などに気を配って頂き、万一の場合は早めの避難をお願いします。

さて、平成30年6月定例会が(6月5日～6月12日)8日間開催されました。条例議案19件、一般議案10件、補正予算案1件など、計38件が提出され、可決成立しました。補正予算350万円は、下関北九州道路にかかる調査費として国の補助内示を受けたことに伴い、2県2市(福岡県、山口県、北九州市、下関市)が連携して行う下関北九州道路にかかる調査のうち、福岡県内示分を福岡県、北九州市の折半にて、負担するための経費です。条例議案には八幡東区の市営中央町駐車場

旧八幡市民会館の利活用、年内に方向性を決定。



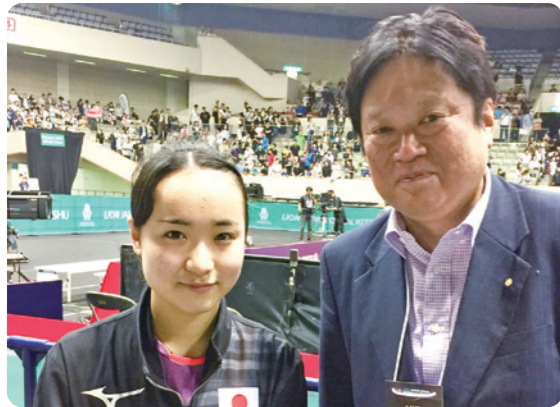
H29年9月議会質問写真

を30年度で廃止する条例案も可決されました。また、公の施設の使用料の適正化をすすめるため、関係の条例改正が行われました。例えば、プール、野球場、陸上競技場、運動場、庭球場、弓道場、柔剣道場、体育館などのスポーツ施設は、使用料を現在の1.5倍相当の額とする(31年4月より実施)としています。利用頻度の多い方々(特に室内プール利用の方々)にとっては負担が大きすぎるとのご意見も頂き、回数券や定期券も新設することとなりました。

※この見直しについては次号以降詳しくご報告致します。最後に表題に書きました旧八幡市民会館の利活用については市長より年内に方向性を決定するとの表明があり結論を待ちたいと思っております。これまでリボン委員会ははじめ多くの方々からの存続を望む声もありましたが、一定の結論がまもなく決定するものと思われま



今後の利活用の判断が待たれる旧八幡市民会館



↑忙しい中わざわざ優勝報告に来て頂きました。

大入り! 卓球ジャパンオープン 萩村杯 大盛況で閉幕!!

世界の強豪選手が出場した国内最高峰の大会が北九州市(北九州市立総合体育館)で22年ぶりに開催され、男女シングルスで張本選手、伊藤選手がそれぞれ優勝をかざりました。

地元出身の早田選手も健闘しましたが、シングル・女子ダブルスとも8強入りをのかし会場にも大きなため息がもれました。しかし会場は、ここ1本の場面で自然と沸き起こった拍手が選手を奮い立たせ、特に伊藤美誠選手の準決勝では中国選手に3ゲーム先取され、4ゲーム目と4-9とリードを許す苦しい展開でしたが、そこから見事逆転を決めました。私も会場で観戦をしていましたが、試合の流れをつかむ拍手は、選手を大いに勇気づけるものでした。

大会関係者も北九州での開催を大いに評価され、今後も大規模大会を北九州に誘致したい旨の言葉も頂きました。改めて関係者の皆様、ファンの皆様に感謝申し上げます。

若松ワイン特区視察報告 総務財政委員会

特産酒類の製造事業によるワイン特区「汐風香る魅惑のワイン特区」は年間6キロリットルの最低製造数量基準を2キロリットル(約2600本)に緩和されたもので、平成28年に認定されました。

4月18日に特区視察を行わせて頂いた場所は、若松区有毛のワタリセファーム&ワイナリーです。ワタリセファーム&ワイナリーは若松で代々、米や野菜などを作ってきましたが、代が替わる度にイチゴやトマトの栽培などを始め、現在の藤田佳三氏の代で2013年よりワイン用ぶどうの栽培を開始し、本年2月に国家戦略特区のもと醸造免許を取得しました。3月にワインの初仕込みが開始され今夏についてワインを販売するに至りました。農作業小屋は稼働したばかりですが、藤田さんは、「若松という地域、地元の農業に光を当てたい。懸け橋となれるようなワインに育てたい」と夢を膨らませています。地域の特産として成功して欲しいと願うとともに応援したいと思っています。



↑ワインの原料となるぶどうがすくすくと成長

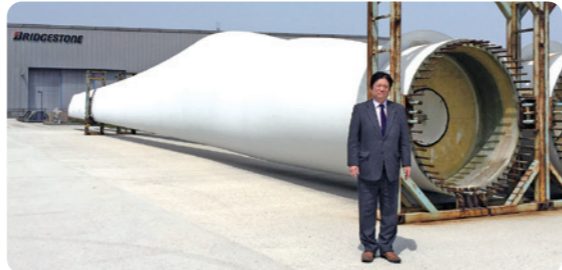


↑ワイン製造について熱く語る藤田氏

洋上風力発電視察報告 ハートフル会派

去る4月、会派で若松区響地区洋上風力発電の視察を行いました。この事業は、クリーンエネルギー開発の一躍を担う大事業です。本市は100年の産業の歴史があり国内外と戦える拠点づくりを進めたいとしています。

九州電力の子会社「ひびきウインドエネルギー」が2022年度から54キロワットの風車を最大44基設置する事業に着手するとしています。洋上風力に詳しい研究員の話では「日本の洋上風力の将来を決定する試金石。先導的なプロジェクトになる」と強調しています。基地港湾を整備するのは本年度末に埋め立てが完了する響灘地区の約40ヘクタール。長さ100m以上、重さ400トン超の風車の部材を置く保管所になっています。



八幡駅前整備について

以前(ハートフル通信34号)にもお知らせしました八幡駅前広場の整備計画について、完成イメージ図が出されましたので掲載をさせて頂きました。

八幡東区では、「北九州市基本構想・基本計画」(平成20年12月策定)を踏まえ、3~5年程度のスパンで区政の目標・方向性を示しています。八幡駅から血倉山を望む景観が素晴らしく、八幡東区の玄関口として、また今年12月25日に診療開始を予定している新八幡病院へのアプローチとして、ここを整備することで街全体が綺麗に変貌をとげ、好印象を与えるものと考えます。もちろん、中央町地区や今後展開される東田スペースワールドの跡地開発にも気配りをさせて頂く所存です。明日の八幡東区をさらに輝かせるものとなる様、頑張って参ります。

八幡駅前広場 完成イメージ図



※完成イメージであり、詳細設計により実際の整備は異なる場合があります。

55th Anniversary 北九州市 市制55周年記念

銀河鉄道999 40周年作品

上演せまる!!

本市出身の漫画家、松本零士さんの代表作でもある銀河鉄道999の舞台『銀河鉄道999』~GALAXY OPERA~がまもなく開幕します。

40周年を迎えて、なお色あせない普及の名作「銀河鉄道999」の舞台が松本先生ゆかりの地である本市でも2日間公演されます。本作は、東京、大阪のみでの公演でしたが、関係者のご努力で本市でも開催される事となりました。星野鉄郎、メーテル、キャプテンハーロック、クイーン・エメラルダスなど世代を問わず幅広いファンに愛されてきたキャラクターたちが、歌い踊るSFファンタジーです。俳優の中川晃教、ハルカ、染谷俊之、凰稀かなめ、お宮の松など豪華キャストが集結しています。永遠の命を求め、銀河超特急999号に乗りこんだ鉄郎が目にしたものとは。この夏、出発の汽笛が北九州芸術劇場に鳴り響きます。ぜひこの機会をお見逃さないようお勧めします。

2018 北九州芸術劇場・大ホール

7/21土 & 22日

銀河鉄道999 GALAXY OPERA

ポテトのひとりごと

こんにちはポテトです!梅雨が明けるといよいよ暑い夏がやってきます。昨年、ポテトは熱中症になり入院してしまったので、今年は早めに母さんから自慢のフサフサの毛をカットされそうです(涙)暑がりの父さん?というか、何にでも熱くなる父さんにとって夏は苦手な季節でしょう。せっかちな性格は言うまでもありませんが、車の運転をしている時はいつも怒っているみたいだし、テレビを見ている時もスポーツなら熱くなるのはわかりますが、ドラマにも「そんな事あるわけない」「普通気が付くだろ」とかニュースでインタビューされている人のコメントにも言葉使いがおかしいと、常にブツブツ言いながら熱くなっています。そんな父さんをなだめるためにポテトは時々「ご飯ちようだいナヤ~」と鳴いてみたり膝の上に乗ってあげたりしています。世話のやける父さん!ポテトが監視してあげるからね!!